

## 新たな「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本計画」の策定について

### 1 基本計画について

- 役割 「徳島県食料・農林水産業・農山漁村基本条例」の理念を具現化する本県農林水産業施策の総合的な運営指針
- 計画期間 平成25年度から平成28年度（現計画）
- 進行管理 基本条例に基づき、毎年度、「徳島県農林水産審議会」の意見を聴取し、県議会に報告

### 2 新たな計画の策定

現計画は平成28年度末をもって4年間の計画期間を終えることから、新たな基本計画を策定する。（計画期間：平成29年度～平成32年度）

#### ■ 現状・課題

##### ○ 共通

- ・ 従事者の高齢化や減少、女性の能力のさらなる活用
- ・ 産出額の減少や販売価格の低迷、厳しい労働環境
- ・ 南海トラフ巨大地震をはじめとする自然災害に強い農山漁村づくり
- ・ TPP合意を踏まえた国際競争力の強化や輸出促進
- ・ 東京オリンピックパラリンピックを見据えたマーケット戦略 など

##### ○ 農業

- ・ コメの生産調整（減反政策）廃止を踏まえた多用途米の拡大
- ・ 野菜増産に向けたマーケットイン型の産地育成
- ・ 農地集積や生産を支える基盤（インフラ）の長寿命化
- ・ ブランド畜種の生産性向上など増産体制の整備
- ・ 鳥獣被害の増加 など

##### ○ 林業

- ・ 主伐に対応した高性能林業機械の導入促進や主伐後の再造林対策
- ・ 資源循環を可能とする林道の整備
- ・ 増産に対応した木材需要の拡大 など

##### ○ 水産業

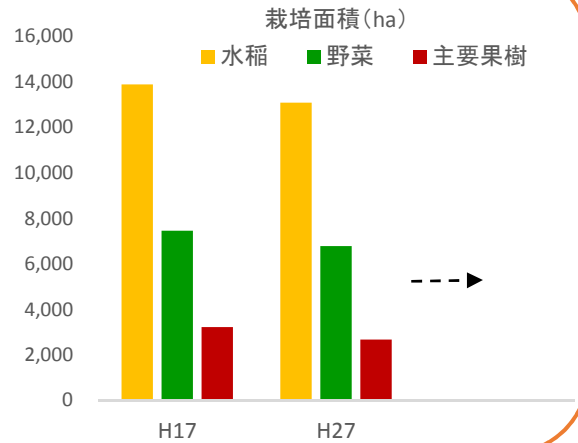
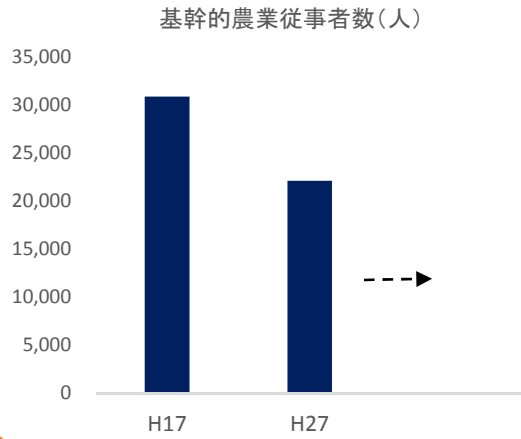
- ・ 資源管理、種苗放流、藻場造成等による増産対策
- ・ 共同出荷体制の確立等による産地の競争力強化
- ・ 高水温化や栄養塩低下など環境変動への対応 など

### 3 今後のスケジュール（案）

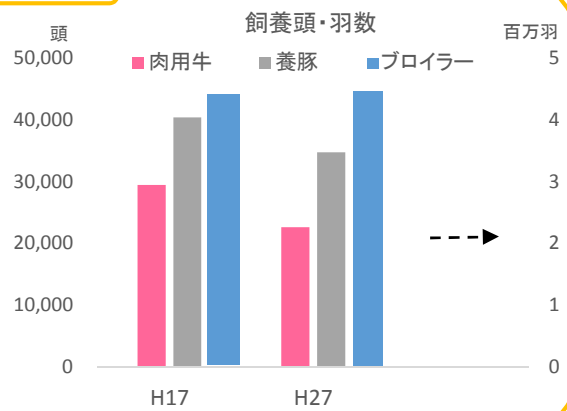
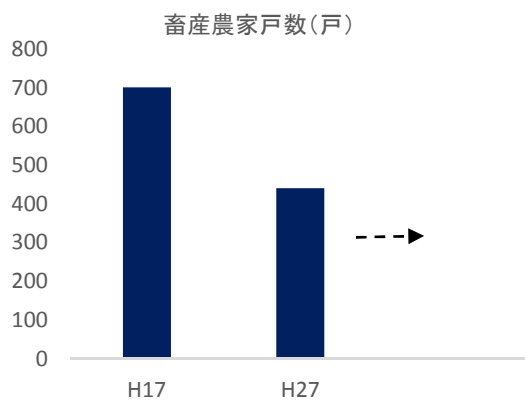
- 平成28年8月 第1回農林水産審議会（課題整理）
- 11月 第2回農林水産審議会（素案）
- 12月 パブリックコメント
- 平成29年1月 第3回農林水産審議会（最終案）
- 3月 新計画策定

# 【10年前－現在】 県内農林水産業の状況

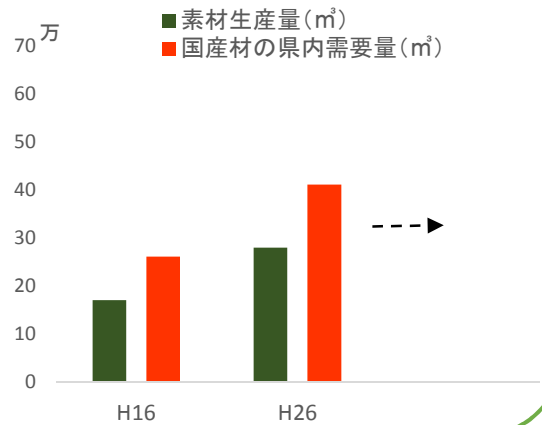
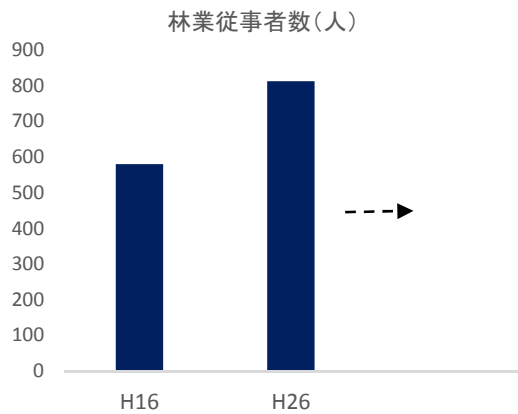
## 農業



## 畜産業



## 林業



## 水産業

